

高森の『ふるさと応援寄附金制度』お礼品に新たなラインナップ!

寄附金額 5,000円以上



年々、注目を増している『ふるさと応援寄附金制度』について、本町では、昨年リニューアルした『阿蘇のあか牛』にこだわったお礼品が大好評でしたが、ご寄附者の方々の幅広いニーズにお応えするため『阿蘇のあか牛』と共に、

寄附金額 10,000円以上



熊本の味覚を代表する『馬刺し』をお礼品として追加しました。現在、町外にお住まいのご親類やご友人がいらっしゃいましたら、ご案内のほどよろしくお願いいたします。本町では、頂いた寄附金を、子どもた

寄附金額 20,000円以上



ちの『未来のための町づくり』など多方面に活かしていきます。
 問 サイネックスふるさと納税センター
 0800(170)2095

寄附金額 30,000円以上



高森町の強い味方

7月29日(金)、本町と友好宣言を締結している長野県高森町から熊谷町長が災害のお見舞いと義援金の贈呈にいられました。熊谷町長は災害時の状況や南阿蘇鉄道の復旧のプランを草村町長から説明を受け、南阿蘇村など近隣の震災後の被害状況を視察されました。熊谷町長は、地震発生後、速やかな物資の支援で本町をサポートしてくれました。
 大変ありがたいことです。



8月1日(月)、高森町の復興のために、復興支援アドバイザーとして元佐賀県武雄市長の樋渡啓祐さんをお招きしました。情報発信こそが一番大事なこと、と話す樋渡さん自身はインターネットを介し人と交流する『フェイスブック』というサービスで、2万人以上もの人々に情報発信している影響力のある方です。
 今後、高森町が復興のために何をすべきか、どういう部分が足りないのか、高森町のみならず、南阿蘇地域という広い視野でアドバイスを頂きます。
 樋渡さんは、地方創生や地域活性の企画・コンサルティングなど幅広く活動しており、そのアイデアに注目が集まります。

